

朝日広告社、『ESG実態調査』を実施

国内のESG実施率は44.8%！

55業界のESG実施率・ランキング・業績との関係を数値化

株式会社朝日広告社（本社：東京都中央区／代表取締役 社長執行役員：福地 献一）は、持続可能な企業経営を支援する『ASAOKO ESG Solution』を展開しています。

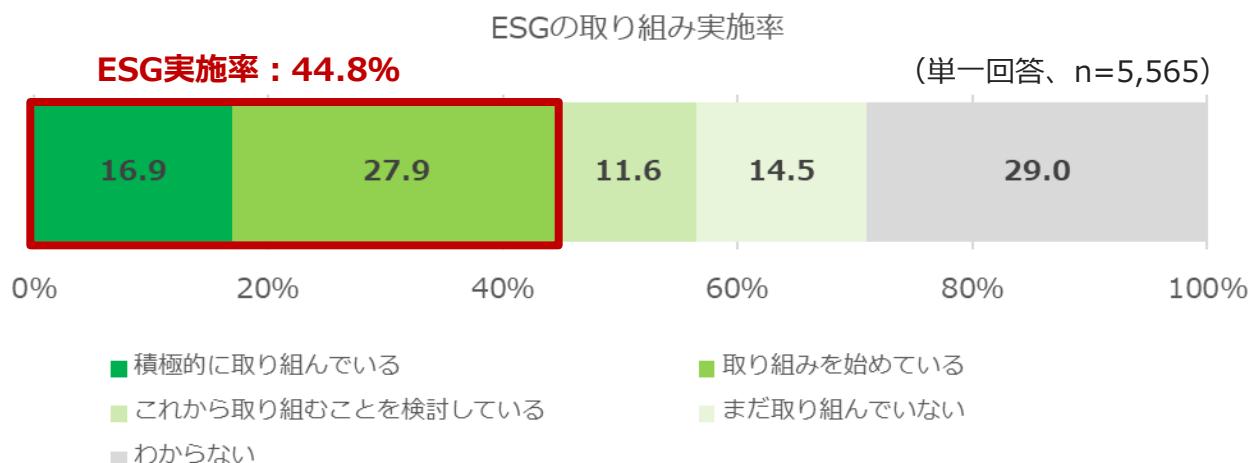
その一環として、国内55業界のビジネスパーソンを対象に、ESG実施率やESG実施率が高い業界ランキング、成果につなげるための成功要因を明らかにする「ESG実態調査」を実施しました。

■ 調査サマリー

- 国内企業のESGの取り組み実施率は、「積極的に取り組んでいる（16.9%）」「取り組みを始めている（27.9%）」合わせて44.8%
- 業界別ESGの取り組み実施ランキングの1位は「鉄道」、2位は「銀行・信託」、「電気・ガス・水道」と続く
- ESGの取り組みと過去3年間の業績傾向との関係性をみると、ESGの取り組みを実施していない企業と比べて「売上高上向き：約1.9倍」「売上総利益率上向き：約2.1倍」「営業利益率上向き：約2.0倍」高い傾向が見られた

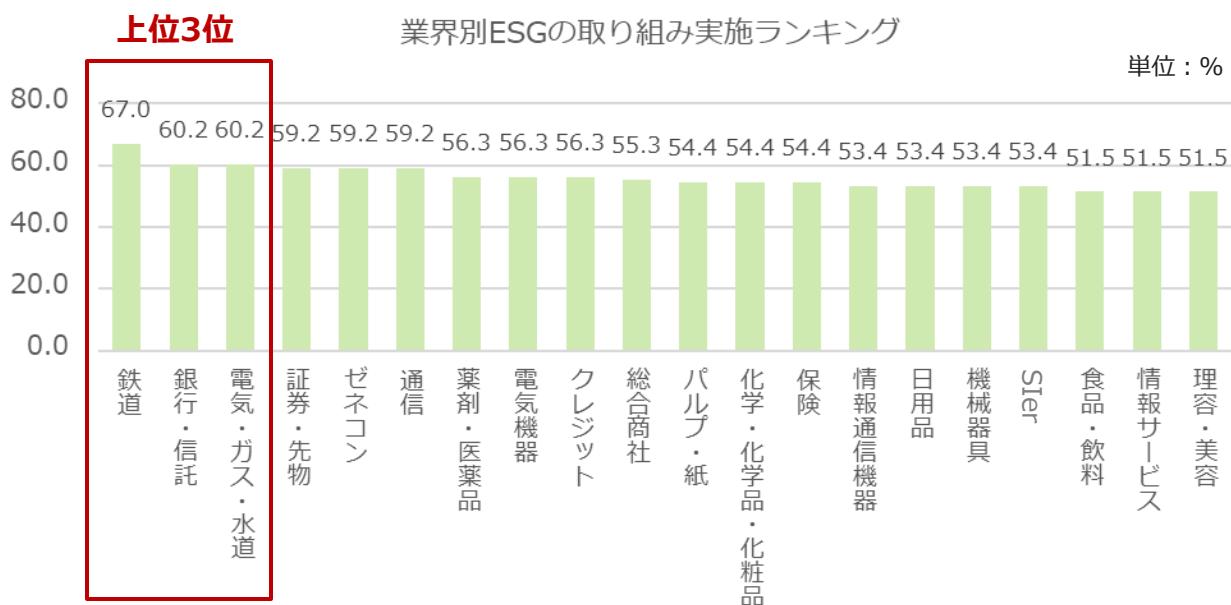
■ 国内企業のESGの取り組み実施率は44.8%

ESGの取り組みを「実施している」という答えた方は、44.8%。一方で、約3割は「わからない」と答えており、社内浸透ができていない可能性も想定されます。



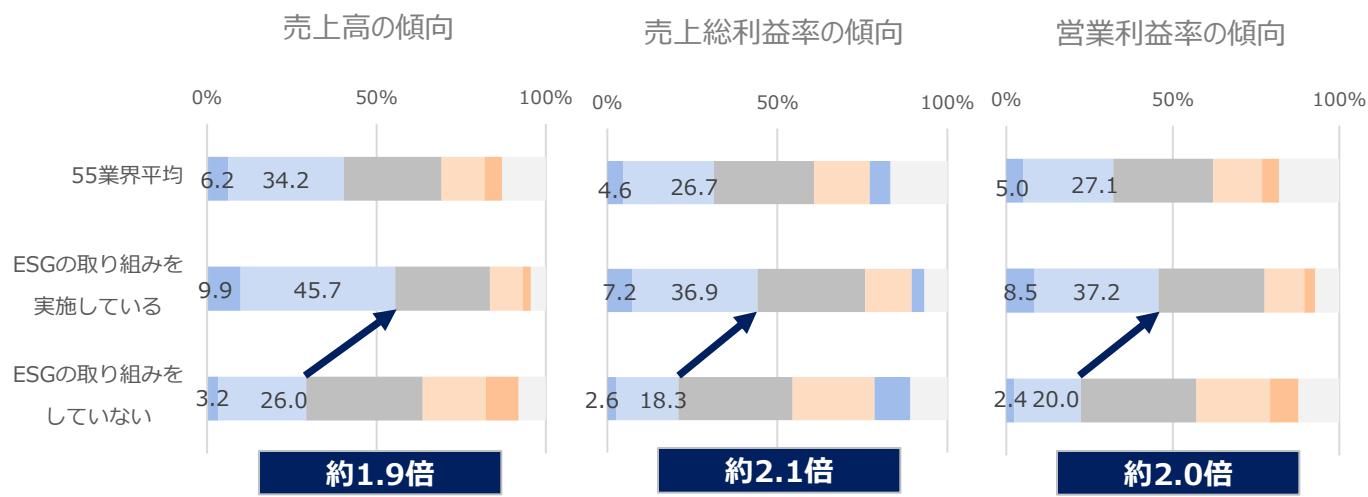
■ ESGの取り組み実施率が最も高い業界は「鉄道」の67.0%

55業界別で見たESGの取り組み実施ランキングの1位は「鉄道」の67.0%。以下「2位：銀行・信託（60.2%）」、「2位：電気・ガス・水道（60.2%）」と続きました。交通機関や金融、生活インフラなど日々の生活に密接した業界が高いことがわかります。



■ ESG実施企業の過去3年間の業績は、実施していない企業より好調

ESGの取り組み状況と過去3年間の業績傾向との関係を見ると、ESGを実施している企業は、実施していない企業と比べて「売上高上向き：約1.9倍」、「売上総利益率上向き：約2.1倍」、「営業利益率上向き：約2.0倍」と高い傾向が見られた。



■ 調査概要：ESG実態調査

- ・ 調査目的：国内55業界のESG経営の実施率や浸透状況、成果につなげるための成功要因を明らかにすることで、各業界・企業のESG経営推進を強化・改善するヒントにして頂く
- ・ 対象者：国内55業界に従事する20-59才のビジネスパーソン
- ・ 調査エリア：日本全国
- ・ サンプル数：5,665サンプル
- ・ 調査期間：2025年2月17日（月）～2月26日（水）
- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 調査主体：株式会社 朝日広告社

■ その他調査結果詳細資料のご提供について

その他の調査結果に関しては、朝日広告社コーポレートサイト内「ASAOKOが解決できること」から無償でダウンロードして頂けます。

「ASAOKOが解決できること」<https://www.asakonet.co.jp/download/>



1. 調査概要／調査対象者属性

第1回ESG実態調査の概要
調査回答者の所属業界一覧
調査対象者属性

2. 業界別ESGの取り組み浸透状況

業界横断 | ESGの取り組み状況
従業員規模別 | ESGの取り組み状況
上場・非上場 | ESGの取り組み状況
55業界別 | ESGの取り組み実施ランキング

3. ESGの取り組みに関する主要ファインディングス

ファインディングス①ESGの取り組み状況と企業業績の関係
ファインディングス②ESGの取り組み状況と従業員エンゲージメントの関係
ファインディングス③継続的な成果につながるESGの取り組み施策
ファインディングス④アウターブランディングと継続成果率の関係
ファインディングス⑤企業が抱えているESGの課題

4. データ提供のご案内

【本件に関するご相談・お問い合わせ先】

株式会社朝日広告社
ビジネスソリューション部：上田
イノベーションデザイン部：吉田
E-mail : yoshida-takuma@asakonet.co.jp

[報道関係者様]お問い合わせ先
経営戦略本部：福田、川崎
Tel : 03-3547-5750
<https://www.asakonet.co.jp>